

# 東日本大震災の記憶

～「3.11」の“これまで”と“これから”～

宮城県亘理郡山元町の旧中浜小学校で使用されていた掛時計

今年3月11日で発生より8年が経過した東日本大震災。「記憶の風化」が危惧されている今、写真・映像・刊行物などから被災地の“これまで”を振り返るとともに現状を確認し、現地の復興や支援のあり方など、「3.11」の“これから”を考えます。

## 2019年4月1日(月) - 4月26日(金)

### 立命館大学 国際平和ミュージアム2階 常設展示室内

**開館時間** 9時30分～16時30分 (入館は16時まで)

**休館日** 日曜日 (ただし、4/14は開館)

**見学資料費** 大人 400円 (350円)、中高生 300円 (250円)、小学生 200円 (150円)  
\* ( )内は20名以上の団体料金です。\*先に地階受付で見学資料費をお支払いください。\*立命館で学ぶ人・働く人は無料です。

**主催** 志麻克史

**共催** 立命館大学国際平和ミュージアム

**交通アクセス** 左図参照

市バス12・15・50・51・55・59、JRバスにて「立命館大学前」下車、徒歩5分  
市バス204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分  
※お車でのご来館はご遠慮ください。

**問い合わせ** 立命館大学国際平和ミュージアム

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1  
TEL: 075-465-8151 FAX: 075-465-7899  
<http://www.ritsumeai.ac.jp/mng/er/wp-museum/>

